

【夏休み中のタブレットの活用について】

夏休みに子どもたちはiPadを持ち帰ります。長期間になりますがiPadの持ち帰りにあたり、安心安全に、かつ有意義な学習とするために、各家庭で確認いただきたいことをまとめました。

ぜひ、お子様と一緒に、松阪市の「タブレット端末活用ルール」を確認し、家庭での活用ルールについても話し合ってください。

1 持ち帰りの目的

質問1
夏休みにiPadを
持ち帰って
何をしますか



【回答1-1】 苦手を克服する、得意を伸ばす学習のために

・eライブラリやスタディアプリを活用すると、今の学年だけでなく、前学年の内容の復習や次学年の予習などができます。

・複数の教材の中から、個々の理解度に応じた内容の教材を選択して学ぶことができます。

【回答1-2】 自由研究など夏休みの宿題の幅を広げるために

・自由研究を行う際に、iPadで写真、動画を撮り活用することで研究の幅が広がります。

・夏休みは時間をかけることができるのでプログラミングやスライド、動画などで作品を創ることができます。

【回答1-3】 PCや基本操作に慣れ親しむために

・自分の考えを表現する力、文字を早く打てるタイピング力、必要な情報を探せる探索力などの情報活用能力を高めます。

・プログラミングアプリを通して試行錯誤しながら自分の思いを論理的に表現する力を高めます。

2 家庭での活用

質問2
夏休み中、家庭での
活用で気を付ける
ことは何ですか



【回答2-1】 タブレット端末活用のルールを読む。

・お子様と松阪市の「タブレット端末活用ルール」を確認し、家庭でのルールも話し合しましょう。

・目の健康の観点からも、できるだけ活用する時間は計画的に設定することをお勧めします。

【回答2-2】 子どもの学びを見る、聞く。

・プログラミングアプリのスクラッチ、ビスケットなどを活用していると一見遊んでいるように見える場合がありますが、プログラミングで創作活動をしていることもあります。

・一方で他人が作った作品で遊んでいるだけでは学習ではありません。ぜひ、子どもたちの学習に目を向けていただき子どもたちがタブレットで何をしているのか、一緒に見て、話を聞いていただければと思います。

【回答2-3】 トラブル対応はこちらから

・夏休みはタブレットを使用する場所も多岐になりますが、直射日光の当たる場所や水辺の近くでの使用は控えるようにお願いします。

・夏休み中も故障や紛失等のトラブルが生じた場合は、速やかに学校まで連絡ください。

・基本的なトラブル対応については松阪市のホームページに掲載しています。右QRコードから確認ください。



3 保護者も一緒に

質問3
新しい学びとは
何ですか

【回答3-1】 保護者の皆様も新しい学びの体験を

・1人1台のタブレットが整備され、今の学びは私たち大人が小学校、中学校の時に受けてきた学び方とは変化してきています。

・保護者の皆様も、この期間にぜひ、新しい学び（1人1人の理解度に応じた問題が配信されるドリル学習、デジタル教科書での学習など）を、体験してみてください。

